

Coinhive設置サイト摘発について

- Coinhiveとは何か？

- 運営しているサイトの中にコードを埋め込むと、そのサイトにアクセスしたユーザーのPCのパワーを使ってマイニングを行うというもの。

- ウェブサイトから広告を排除し、代替手段になることが目的

- ・マイニング

- 仮想通貨の際に取引のお手伝いを真っ先にできた場合に通貨を新規で発行すること

事件の内容と問題点

・内容

「不正指令電磁的記録に関する罪」に動をよるをせんと、人が電子計算機を使用するに反し、意図せられた。その10万円に異議を申し立て、刑事裁判が起用金10万円が課せられた。その10万円に異議を申し立て、刑事裁判が起

・問題点

Coinhiveに限らず、ネット上のサイトでは、様々なプログラムが動いている（広告や解析などもユーザーは意図しない）

「意図に反する動作」の線引きが曖昧で、警察の判断で逮捕ができ

教訓や残された課題

- 曖昧な法律によって、警察の判断によって逮捕できるため、線引きが明瞭である法律にするべきである
- 他にも、曖昧な法律は多い
例) 賭けマージャン
- このようなあいまいな法律をどう改正していくかが重要